## 発刊によせて

7

1

Ė

Ť

٠: ١

, , , ,

17

Ly.

.v.

四か村の融和を図りながら潤いと活力のある町づくりに励んでまいりました。 昭和の大合併により昭和二十九年に誕生した黒瀬川村は、昭和三十四年には城川町となり遊子川、土居、高川、魚成の旧 このたび待望の『城川町誌(完結編)』が発刊の運びとなりましたことは、誠に意義深く喜ばしい限りでございます。

として全国から脚光を浴び、着実にその成果を上げてまいりました。 特に昭和五十八年からの「わがむらは美しく」をスローガンに掲げた町づくりは、 山村が生き残るための先駆的取り組み

を得なくなったのであります。 しかしながら、過疎化・高齢化・少子化にさいなまれ、厳しい財政事情の中で国が進める平成の大合併の道を選択せざる

での先人・先輩の足跡は昭和五十一年発刊の『城川町誌』、平成十一年発刊の『城川町誌(続編)』により誌されてきまし 平成十六年四月、城川町は、東宇和郡四町と三瓶町による合併を行い、新しく西予市として生まれ変わりました。これま

故知新と申しますが、 そして、ここに城川町の歴史を閉じるまでの道程を収めた【城川町誌(完結編)】を発刊するに至ったのであります。温 この城川町誌全三巻が古きを顧みながら、 新しい時代に生きるよすがとならんことを願ってやみませ

刊によせることばといたします。 **編さんに当たられました西岡圭造編集委員長はじめ、各委員の皆さまの献身的なご尽力に対し心から感謝を申し上げ、発** 

平成十九年二月一日

西予市教育委員会教育長 一一宮字明

第一節 植	第二章生	(一) 気温	一 気温と降を	(一) 水辺整備 一 黒 瀬 川	第一節 河	第一章 地	第一編	発刊のことば	目
物 :	物		小 量 … 象 :		ЛI :	形	自		次
	物						然		
	i	(29		=					
		(:::)							
		降							
		水		•					
		舐		•					
物物			気温と降水量		川	形		西予市教育委員会教育長西予市長	
į	i							<b>= =</b>	
		; (239						宮 好	
:								宇 幹	
				•				明 二	
æ.	35.				=	=		- •	

型	選挙管理委員会委員
四七	四 財産区議会議員選挙
77	農業委員会
	) 町議会議員
<u>=</u>	一 町議会議員選挙
<u> </u>	挙と三役
1771	第五節 選 挙
討	異動
荁	一 町役場の機構
亖	第四節 役
	<ul><li>三 産業大分類別の事業所数と従業者数</li><li>一 四 城川町における農業(農家数・耕地面積等)の推移 … 一 (一 城川町における人口と世帯数の移り変わり   云 (二) 城川町における産業別就業者数の推移   六</li></ul>
五	一 住民と人口の変化
五.	第三節 住 民
pu	一 総務区長
29	第二節 行政区画
	(三) 当要封了近里本块川彩白彩学成
	「わがむらは美しく」をテーマに町づくり
三	一 開けゆく城川・道路
Ξ	第一節 農山村開発
Ξ	第二章 行 政
	<ul><li>(一) 歴代の県知事</li></ul>
=	₹n
=	第一節 昭和·平成
$\equiv$	第一章 沿
	第二編 人 文
	Ī
^	ь J
1	í
五. 3	二
E.	

第二節 八年間の財政の推移	三章 財 政*	三   閉町式と「平和の塔」除幕	一 城川町合併五十周年記念式典   六	10 合併協定調印	九 協議の流れと内部機構	八 合併の協議事項と分担	七 合併協議会の構成	六 東宇和・三瓶町合併協議会発足 A	五 三瓶町が合併相手先に東字和を選択	四 合併問題研究会から合併協議会へ	三 低調であった合併に対する住民意識	一 東宇和郡四町合併のスタート	一 地方自立の時代幕開け	<b>身ブ食・平成のブ名伊を良田・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>
	第一節 財 政 概 説(平成八年度以降)	財政概説(平成八年度以降)	財政概説(平成八年度以降)	財 政 概 説(平成八年度以降)       ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	財 政 概 説(平成八年度以降)	財 政 概 説(平成八年度以降)	財 政 概 説(平成八年度以降)	世期 政 概 説(平成八年度以降)	財 政 概 説(平成八年度以降)	財 政 概 説(平成八年度以降)				
一 町財政の背景		政	財   政 :	財   政	財	財	財 政	財	財 政	財	財	対	財	財 政

第二節 林	二 農業の基盤整備	三   城川町産業開発公社の設立	() 農家・農地 仝 () 農 産 物 仝	農家・農地、農産物	<b>第一節 農 業</b>	四章 産業経済	二 当面の措置事項	一 基本方針	界四節   行政改革大網	第三節 特別会計	四 基 金	三 町債の状況と公債費比率	二 町 税		○ (二) 農産物 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	農業・農 農業の基 農業・農 農業・農 農業・農 農業・農 農業・農 ・農 ・農 ・農 ・農 ・農 ・農 ・ ・ ・ ・
		農業の基盤整備	農業の基盤整備設立	農業の基盤整備	農業の基盤整備	農業の基盤整備 農家・農地、農産 農家・農地、農産 業別発公	一 農業の基盤整備・農家・農地、農産 農家・農地、農産 農家・農地、農産 農家・農地、農産	当面の措置事項当面の措置事項当面の措置事項	基本方針当面の指置事項 当面の指置事項 当面の指置事項 農家・農地、農産 農家・農地、農産	本 方 針 当面の措置事項 当面の措置事項 当面の措置事項 と 業 経 済 と 業 経 済 と 業 と と き と ま と と ま と ま と ま と ま と ま と ま と ま と ま と	即 特別会計 の 特別会計 を 業経済 を 業経済 を 業経済 を 業経済 を 業経済 を 業経済 を まる。	農 農 よ よ よ よ よ よ	農業の基 農家・農 農家・農 農家・農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農 選が、農	農 城川町 基 町町 産 水川町 産 本 行 特 の状 産 農 産 者 方 政 別 米 で 選 を 選 を は か ま で の 状 の ま 産 と と と と と と と と と と と と と と と と と と	🗀 農 道	農業基盤整備

		第	第五章	六	五.	四	Ξ	_				_	第			
( <del>-</del> )	漩	節	章	町				中	(五)	(三)	()	审	第三節	( <u>=</u> )	( <del>-</del> )	<del> s</del> t
児童生徒数	学校教育の現状	学	教	内企	城川町商工会	<b>發蚕組</b> 合	八幡浜地方	水宇和森林	農業情勢と	明浜町農業	農協合併の経過	不宇和農業	産業団	水源林整備事業	林業の現状	城川町の林業
<b>従数   壹 〔□ 小中学校年蹭・校歌・校訓</b>	胃の現状	校教育校教育	育	業	配工会	組合	八幡浜地方農業共済組合	東宇和森林組合	<b>農業情勢と農協の課題                東字和農業協同組合の事業概況</b>	明浜町農菜協同組合との合併   0   四 東宇和農菜協同組合城川基幹支所管内の施設整備…	<b>丗の経過   0元   二 東字和農業協同組合発足</b>	東宇和農業協同組合	産業団体組織	<b>%悌事業</b>	現状	6.林業
픚	•								Ξ	110	兒			홋	1011	
	: 壹	: 壹	: 뤂	:	: 荒	: 픗	: <u>=</u>	: 를				: 굿	: 元			: S

( <del>三</del> )	野村高等学校土居分校	荚			
=	中学校統合への経過		į	中学校統合への経過	弄
(—)	中学校統合問題についての経過と基本方針一	<b>至</b>		学校統合の意義	
(≡)	統合による教育効果	云			
Ξ	城川中学校の開校と旧中学校の閉校		į		云
()	城川中学校の落成式及び記念行事	<u>≍</u> (=)		城川中学校の開校   台	
(≡)	旧中学校の閉校	夳			
空二節	即 城川町育英会				元
-	育英会の活動				元
(→)	奨学金贷付金額の推移	<b>元</b>		奨学生採用者の推移	
(三)	育英会会計の推移一	당			
<b>空</b> 節	即 社会教育				玉
_	公民館活動		į		핕
()	はじめに	三三		各公民館重点目標	
(፷)	各公民館サークル活動	造(四)		各公民館主要行事一些	
=	社会教育				증
()	平成十五年度社会教育の方針と目標 一	증 (=)		同和教育	
(三)	愛護班活動	仌			

章	生	第六章 民 生
호		第八節 城川町教育委員会
		(一 平成十一年度活動実績 :
ᅙ	結婚促進委員会	一 結婚促進委員会
<u> </u>		第七節 結婚促進委員会 ::
		(一) 平成十五年度活動方針 :
ᅙ	城川町連合婦人会	一 城川町連合婦人会
ᅙ	第六節婦人,会	第六節婦人 会
		(一 城川町連合背年団の活動
克	城川町連合青年団	一 城川町連合青年団
克	可	第五節 青年 団
		三 城川町体育協会各部事業
		(一) 城川町オリンピック …
ᅔ		一 社会体育
ठ	会体育	第四節 社会体育

TOP (C) 平成十四年度実施事業
--------------------

풒	防犯協会			三 防犯協会
蓋	警察・駐在所			二 警察・駐在所
	交通事故の発生状況	(四)		三 交通安全に関わる表彰
	交通指導員	(=)		(一) 交通安全町民大会
賣				一 交通安全運動
曼				第二節 交通安全と防犯
	城川町における主な災害発生状況 翌	( <del>a</del> )		九 城川町火災発生状況
	城川町消防団歴代幹部(三三	(N)		比 郡内消防団機械配置状況
	郡内消防団員数 三三	( <del>;</del> ;)		
	城川町合併後歴代消防団長	(四)		三 城川町消防団員の年齢別構成 :
	城川町消防団組織図 三0	(=)		(一 城川町消防団の沿革
萗		į		一 城川町消防団の推移
픚	団	į		第一節 消 防 団
픚	安			第七章 公 安
	環境衛生	(=)	IIIO	□ 保健衛生
픙	保健衛生と環境衛生		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	一 保健衛生と環境衛生
흥	健衛生	į		第三節 保健衛生

四	特筆すべき事件	]K0	ô
第三節	交通・運輸		$\stackrel{\frown}{}$
_	道路の現況	K	$\stackrel{\frown}{}$
()	国道一九七号	国道四四一号	
(三)	主要地方道城川梼原線 云一 四	主要地方道野村城川線 云	
(五)	一般県道大茅辰之口線 吴一 宍	一般県道日向谷高野子線 云	
(七)	一般県道土居魚成線	町道古市土居線	
(九)	その他の町道lKi		
=	自動車交通	201	≝
()	線定期	城川町内自動車普及の推移	i
( <del>-)</del> =	トラック運送業	<ul><li>(二) タクシー営業者</li></ul>	
第四節	即 郵便・電話・通信・情報	BOIL	$\mathbf{\Xi}$
	郵便局		
()	城川郵便局	魚成郵便局 ·	
(Ξ)	高川郵便局 50g (M)	简易郵便局 ····· = 30×	
=	電 話		흦
Ξ	通信・情報		츷

村おこし事業を城川町観光協会へ統合	第二節 村おこし運動	<ul><li>とろんこ祭り保存館</li></ul>	健康保養地構想					充実する奥伊予観光	<b>第一覧・観光スポット</b>	第三章 観 光	(三) 脱藩の道概略図	○ 九十九曲峠路の現状詳細図 壹 □ 関係場所の写真	三 坂本龍馬等土佐脱藩の謹皇の若者たちの「九十九曲峠路」を再検討してみる	伍 川津南「芝家」に残る板短冊	<ul><li>(三) 修復・改修の進む地域の茶堂群 中野川妙見寺本堂の修復</li></ul>	
三大	三大六		んこ 祭り	自然牧場	センター	坊温泉 ······ 三(0	坊ロッジ	三英	三五六	三五六		場所の写真	を再検討してみる   曇		7川妙見寺本堂の修復	『町最古の棟札(三滝神社・明応棟札)

## 第四編 栄 誉

						第	第
()	=	(五)	(≓)	()	-	節	章
檮川一郎氏	教育長	浦田 栄氏	岡山麻市氏	桑山豊城氏	個人表彰		顕
三七五				[中]	***************************************	誇るべき先人たち	彰
			(24)	(二)			
			中井光明氏	河野吉輝氏			
	三七五		二十二		http://www.march.com/professor/arch.com/professor	元	〒二

## 第五編 年 表